

# 令和2年度大学入学者選抜大学入試センター試験説明協議会

## 大学入学共通テストに関するFAQ

令和元年9月25日

- 本FAQは、令和2年度大学入学者選抜大学入試センター試験説明協議会においていただいた、大学入学共通テストに関する質問をまとめたものです。いただいた質問については、内容を整理した上で掲載しており、質問の内容によっては掲載を差し控えさせていただいたものもありますので、あらかじめご了承ください。
- 回答内容は、掲載日（令和元年9月25日）現在の内容です。
- また、「大学入試英語成績提供システム」に関する質問と回答については、次のページをご覧ください。  
大学入試英語成績提供システムFAQについて  
<https://www.dnc.ac.jp/news/20190905-01.html>

No.	質問項目	質問内容	回答
1	出願期間	大学入学共通テストの出願時期は決まっているのか。	出願期間は、まだ決まっていません。 大学入学共通テストの「実施要項」（来年6月までに公表）において公表予定です。
2	検定料	大学入学共通テストの検定料はいくらになるのか。また、住民税非課税世帯等に対する減免措置は予定されているか。	大学入試センター試験の検定料等については、文部科学省令で規定されており、これまで「実施要項」（例年6月）においてもお知らせしてきましたが、大学入学共通テストについては、今後財源の在り方について検討されていくものであり、方向性が決定され次第、センターからもお知らせします。
3	国語の受験	大学入学共通テストの国語において、古文や漢文を受験しないことも可能なのか。	大学入学共通テストにおいては、すべての出題分野を解答することを原則としています。ただし、国語の成績の利用方法を含め、大学入学共通テストの成績の利用方法については、各大学の判断により異なるため、志望大学の募集要項等を確認してください。
4	英語（リスニング）	リスニング機器について、大学入学共通テストでも大学入試センター試験と同じく個別音源機器を使用する予定か。	大学入学共通テストのリスニングにおいても、大学入試センター試験同様、個別音源機器を使用する予定です。
5	外国語の受験	大学入学共通テストにおいて、英語以外の外国語を受験する場合は、英語以外の資格・検定試験を受験することは不要か。	大学入学共通テストにおいて英語以外の外国語を受験する場合の資格・検定試験の取り扱いについては、志望大学の募集要項等を御確認ください。
6	共通テストの問題	試行調査における問題の内容が、共通テストでも同様に 出題されるのか。	平成30年度の試行調査において、平均得点率（平均正答率）が5割以上となった教科・科目等については、試行調査における問題作成の方向性を問題作成方針に反映し、共通テストの作問に生かしていきます。5割程度に達しなかった5科目（数学2科目及び理科3科目）については、改善する内容を問題作成方針に反映し、共通テストの作問に生かしていくこととしています。ただし、個別の問題の内容・形式、難易度等については、今後の具体的問題作成の過程で必要に応じた検討を行うこととしています。
7	目標平均得点	試行調査（プレテスト）では、平均得点について5割程度を目標として問題を作成したと聞いているが、共通テストでも同様に5割程度を目標としているのか。	共通テストにおける目標平均得点については、センター試験の状況等も踏まえ検討しているところですが、問題の内容に関わる情報の一つとなりますので、公表は予定していないところです。

No.	質問項目	質問内容	回答
8	マーク式問題の解答形式	マーク式問題の解答形式で「解なし」という選択肢は出題されるのか。	個別の問題の内容・形式等については、今後の具体的問題作成の過程で必要に応じた検討を行うこととしていますが、同様の解答形式は過去のセンター試験においても出題されています。
9	マーク式問題の解答形式	マーク式問題の出題形式について「あてはまるものを2つ選べ」という形式は出題されるのか。	個別の問題の内容・形式等については、今後の具体的問題作成の過程で必要に応じた検討を行うこととしていますが、同様の解答形式は過去のセンター試験においても出題されています。
10	記述式問題の問題作成	試行調査における国語の記述式問題は難易度が高いのではないか。	平成30年度試行調査の国語の記述式問題の正答率については、問1が7割程度、問2が5割程度、問3が2割程度を念頭に作問を行い、ほぼ想定通りの結果が得られたと考えています。
11	記述式問題の問題作成	数学において、資料からは「記述式問題を出題しない」と読めるが、どのような記述式問題が出題されるのか。	令和元年6月7日に大学入試センターより高等学校、大学及び関係団体等へ通知した「令和3年度大学入学選抜に係る大学入学共通テスト問題作成方針」において、数学の記述式問題は、「数学Ⅰ」及び『数学Ⅰ・数学A』の数学Ⅰの内容に関わる問題において設定することとし、マーク式問題と混在させた形で数式等を記述する小問3問を作成する。」としているとおりです。
12	理科の選択問題	理科の選択問題が廃止されるとのことだが、今まで選択だった範囲も全て出題範囲になるのか、どこか出題されないことになるのか。	これまで選択問題としてきた範囲を含め、高等学校学習指導要領の物理、化学、生物、地学の内容全体を出題範囲としていますが、個別の問題の内容・形式等については、今後の具体的問題作成の過程で必要に応じた検討を行うこととしています。
13	英語の配点	試行調査の英語のリーディングとリスニングの得点分布に相関があったのか。	リーディングとリスニングは判定しようとする力が必ずしも同一ではありませんが、試行調査においては英語に関する教科科目等として一定の相関が示されています。
14	記述式問題の自己採点	記述式問題について、試行調査の際、自己採点と実際の採点結果にどの程度の差異があったのか。	平成30年度試行調査において、記述式問題の自己採点の結果と実際の採点結果が一致しなかった受験者の割合は、国語の問1で30.2%、問2で33.4%、問3で28.2%、数学の問1で6.6%、問2で14.7%、問3で10.2%です。

No.	質問項目	質問内容	回答
15	記述式問題の自己採点	記述式問題における自己採点と実際の採点結果の不一致に関して、どのような対応策を考えているか。	<p>受験者による自己採点については、平成30年11月の試行調査では、正答の条件に基づいた採点の仕方や当該正答の条件の内容が受験者に十分に周知されておらず、特に国語において、自分の解答が正答の条件を満たしているのかどうか判断に迷ったのではないかと考えられます。</p> <p>自己採点に必要な国語の資質・能力、すなわち、自分の解答が「正答の条件」を満たしているのかどうかを客観的に判断する力は、小・中・高等学校において育成が図られているところですが、引き続き、高等学校国語科における指導の充実が図られるよう、文部科学省と連携して取り組んでまいります。</p> <p>なお、当センターにおいても、正答の条件に基づく採点の仕方や正答の条件についての考え方などに関する参考資料を、年度内を目途に作成し、高等学校等に周知する予定です。</p>
16	記述式問題の自己採点	記述式問題について、正確な自己採点のためには、受験生が自身の解答を問題用紙に書き写す必要があるが、書き写すための時間を設けるのか。	記述式問題の解答については、必要があれば、マーク式問題の解答と同様に、試験時間中に書き写していただくことを考えています。
17	試行調査における記述式問題の採点	試行調査の際の採点期間は何日か。また、どのような者が採点を行っていたのか。	試行調査においては、採点期間は約20日間、採点者は大学院生、大学生、教員経験者等です。
18	記述式問題の採点者	記述式問題の採点について、文部科学省が「学生バイトを認める方針」を固めたとの報道があるが、事実か。採点者としてどのような要件が定められているのか。また、採点者が大学生のアルバイトだった場合、採点の公平性はどう担保するのか。	<p>当センターでは、文部科学省が示している大学入学共通テスト実施方針にしたがって、記述式の採点業務については「民間事業者を有効に活用」して行うよう準備を進めており、現在、採点業務を委託する民間事業者を公募により選定したところです。</p> <p>具体的な採点の方法については、今後、選定した事業者との契約において決めていくこととなりますが、少なくとも、厳正な審査を行って採点の適性がある採点者を採用すること、採点者に対して事前に十分な研修を行うこと、複数の視点で組織的・多層的に採点を行う体制を構築すること等を求めていく予定です。</p>
19	記述式問題の採点	国語の記述式問題において、問題文の言葉を用いずに自分の言葉で記述した解答でも、正しく採点することはできるのか。	問題文において、特定の文言を用いることを求める条件がない場合は、同一内容を表す解答は同じ採点結果となるよう採点します。

No.	質問項目	質問内容	回答
20	記述式問題の採点	令和3年1月の大学入学共通テストにおいて、採点ミスが起こるのではないかと。	今年秋頃、高等学校等の協力を得ながら、「記述式問題の採点に関する準備事業」を実施し、具体的答案を活用して採点過程を検証し、改善を図ってまいります。
21	記述式問題の採点者	記述式問題の採点において、SNS等による情報流出をどのように防ぐのか。	採点業務の詳細については、今後、選定した事業者との契約において定めていくこととなりますが、SNS等への書込の監視等、採点者等による情報漏洩の防止策を求めていく予定です。
22	記述式問題の採点	不適切な採点が行われたり、採点者による情報流出があった場合、誰が対応するのか。	採点に関する不適切な事案に対しては、一義的には大学入試センターにおいて対応するとともに、その事案の内容に応じて、文部科学省及び採点事業者においても対応してまいります。
23	記述式問題の採点	記述式問題の採点を行う事業者について、利益相反が疑われるのではないかと。	御懸念の点については、契約において、厳正に対処していきたいと考えています。
24	国語の大問別得点の提供	国語の大問別の成績について、例えば、古文だけの得点の提供、漢文だけの得点の提供はあり得るのか。	国語の成績については、マーク式問題の得点、記述式問題の全体及び小問ごとの段階表示を提供します。また、大学の求めに応じ、参考情報として、近代以降の文章（マーク式問題2問100点）、古文（1問50点）、漢文（1問50点）のそれぞれの得点を提供します。
25	国語の記述式問題の段階表示	国語の記述式問題の段階表示は、配点200点とは別に、abcなどの段階で成績が示されるということか。その詳細はいつ公表されるのか。	国語の記述式問題の成績については、マーク式問題の200点とは別に、段階表示が各大学に提供されます。記述式問題の段階表示の詳細については、大学入試センターのホームページを御覧ください。 <a href="https://www.dnc.ac.jp/news/20190823-02.html">https://www.dnc.ac.jp/news/20190823-02.html</a>
26	国語の大問別得点の提供	国語の大問別の成績（記述式問題の段階も含む）はいつ提供されるのか。	国語の大問別の成績を提供する日程については、各科目の成績を提供する日程と同じです。 具体的には、令和2年6月までに公表予定の「令和3年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト実施要項」において、次のとおりとする予定としています。 ・共通テストの成績提供日 私立大学に対しては、令和3年2月9日（火）から、国公立大学は令和3年2月11日（木）から行う。 ただし、国公立大学の共通テストを課す総合型選抜及び学校推薦型選抜については、令和3年2月10日（水）から行う。

No.	質問項目	質問内容	回答
27	国語の大問別得点の提供	大学に提供する成績の内容について、参考情報として「国語における大問別得点」とあるが、私立大学がこの参考情報によって合否を決定することは可能なのか。	大学入試センターでは、大学の求めに応じ、参考情報として、国語における大問別得点を提供します。 この参考情報を含め、大学入学共通テストの成績の利用方法については、各大学の判断により異なるため、志望大学の募集要項等を御確認ください。
28	記述式問題の成績の取扱い	国語及び数学①において、記述式問題の得点を選抜に使用せず、マーク式問題の得点のみを選抜に使用することはあり得るのか。	今回、高大接続改革の一環として、大学入試センター試験から大学入学共通テストに代わり、受験者の思考力、判断力、表現力を一層評価する観点から、国語と数学Ⅰ及び数学Ⅰ・数学Aの数学Ⅰの内容に関わる問題において記述式問題を導入することとなっており、各大学においては、今回の高大接続改革の趣旨を踏まえた利用方法が策定されることが期待されますが、成績の利用方法については、各大学のアドミッションポリシーに応じた判断となります。
29	英語4技能評価の試験	資格・検定試験ではなく、大学入学共通テストの中で英語4技能を含めた試験は行われぬのか。	文部科学省において、大学入試センターが主体となって4技能評価の共通試験を実施することについても検討されましたが、約50万人規模で同一日程一斉実施型試験による共通テストとして「話す」「書く」能力を含めた試験を実施するためには、特定日に多数の試験監督者や採点者を用意する必要がありますが、必要な人員の確保は困難であると判断され、一定の評価が定着し、年複数回の試験が実施されている資格・検定試験を活用することとなりました。
30	英語の配点	英語の「リーディング」と「リスニング」の配点が同一の100点となっているが、どのような経緯で決定されたのか教えていただきたい。	英語教育改革の方向性として学習指導要領で示す4技能のバランスの良い育成が求められていることを踏まえ、リーディングとリスニングの配点を均等にしたところです。なお、平成30年11月に実施した試行調査においてもリーディングとリスニングの配点を均等にして実施・検証しており、その結果報告において共通テストにおいても同様に実施する旨を公表しているところです。

No.	質問項目	質問内容	回答
31	英語の成績の取扱い	英語「リーディング」「リスニング」の配点について、各大学の裁量により配点の比重を変えることが可能となっているが、4技能をバランスよく点数化するように各大学へ働きかけは行うのか。	大学入試センターでは、英語「リーディング」「リスニング」の各大学における配点の比重に関して、働きかけを行うことはありません。各大学の入学者選抜において、具体的にどの技能にどの程度の比重を置くかについては、4技能を総合的に評価するように努めるという「大学入学共通テスト実施方針」（平成29年7月）を踏まえ、各大学が資格・検定試験や個別学力検査も通じ、各大学のアドミッションポリシーに応じた判断となります。
32	英語の成績の取扱い	英語「リーディング」「リスニング」を受験する生徒も共通IDを取得して、資格・検定試験を受ける必要があるのか。また、両方を受験した場合、どの成績が選抜に使われるのか。	各大学における大学入学共通テストや、資格・検定試験の成績の利用方法については、例えば資格・検定試験の成績を出願資格とした上で、さらに共通テストの「リーディング」と「リスニング」を課す場合や、「リーディング」・「リスニング」の成績に資格・検定試験の成績を一定の範囲で加点する場合など、各大学により様々な方法があり得ますので、志望大学の募集要項等で御確認ください。
33	英語（リスニング）における受験上の配慮	聴覚に障害があり、リスニングを実施できない受験者のリスニングの配点はどのように扱われるのか。	大学入学共通テストにおいても、大学入試センター試験同様、リスニングを受験することが困難な重度難聴者等については、「リスニングの免除」を申請できることとする予定ですが、「リスニングの免除」における各大学の配点の取扱いについては、大学ごとに異なる可能性があるため、志望大学の募集要項等を御確認ください。 なお、大学入学共通テストにおける具体的な配慮内容については、来年度発行予定の「令和3年度大学入学者選抜大学入学共通テスト受験上の配慮案内（仮称）」においてお示しする予定です。
34	記述式問題の公表・開示資料	記述式問題において、マーク式問題における正解表に当たるとものは公表されるのか。また、自己採点と実際の採点結果が一致するよう、採点基準の公表が必要ではないか。	記述式問題については、正答例及び正答の条件を公表することを予定していません。

No.	質問項目	質問内容	回答
35	記述式問題の公表・開示資料	国公立大学の出願前に記述式問題の成績を受験者に提供することはできないのか。	記述式問題の採点が終了した段階で、受験者にその成績を通知した場合、受験者によって出願前までに成績がわかる者とそうでない者とが生じ、公平性の観点から問題が生じる可能性があり、日程的にも難しい状況であることから、個別学力検査の出願前までに成績を通知することは困難であると考えています。
36	記述式問題の公表・開示資料	採点結果の通知のみではなく、答案の返却についても検討していただきたい。	大学入学共通テストの記述式問題については、大学入試センター試験と同様に、受験者本人からの求めに応じて、採点結果の通知及び答案の開示を行う予定です。
37	過年度卒業者への対応	過年度卒業者用の別問題は作成するのか。	令和3年1月から実施される大学入学共通テストが、現行の高等学校学習指導要領に基づく学習範囲の中から出題されるという点については、これまでの大学入試センター試験と変更はないことから、過年度卒業者用の別問題は作成しません。
38	高校教育における対応	大学入試改革をするということは、高校教育も変えたいという狙いがあると思うが、その場合、カリキュラムを変更しないと対応ができない。2年前の告知では間に合わないのではないか。	大学入学共通テストの出題教科・科目は、2023年度に実施するテストまでは現行の高等学校学習指導要領に基づく内容で実施され、また、各大学が実施する個別学力検査でも、現行高等学校学習指導要領に準拠するよう求められています。そのため、現行学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善を行っていただければ、2020年度からの大学入学者選抜改革には対応いただけると考えております。
39	大学入学共通テストに関する周知方法	大学入学共通テストに関する情報について、説明協議会に参加していない専門学校等にはどのように周知されるのか。	大学入学共通テストに関する最新情報については、大学入試センターのホームページで逐次提供するようにしておりますので、お手数ですがこちらを御覧ください。
40	新学習指導要領に基づく出題教科・科目	2022年度の高校入学者に向けて新学習指導要領に基づいたカリキュラムを検討中ですが、この入学者が受験する2024年度の大学入学共通テスト（2025年1月実施）の出題教科・科目の公表はいつ頃になるか。	令和3年度に文部科学省から公表予定の、新学習指導要領に対応した「実施大綱」の予告において示される予定です。



No.	質問項目	質問内容	回答
41	新学習指導要領に基づく 出題教科・科目	地理歴史，公民について，「公共」「歴史総合」「地理総合」は出題科目となるのか。 また，地理歴史について，「歴史総合」＋「地理総合」等の選択があるのか。また，公民について，「公共」＋「倫理」等の選択があるのか。	新学習指導要領に基づく大学入学共通テストの出題教科・科目や科目選択の方法等は，現在未定です。